

研究所トピックス 6月～7月

6月通常例会（6月28日、9名参加）

下平武会員が「三遠南信のヤマイヌ信仰」と題して発表。三峯神社（秩父市）や中山神社（恵那市）などの山犬信仰の実際を詳しく紹介しました。

下久堅の今と昔を語る会（7月5日）

下久堅の民俗調査の一環として下久堅公民館で開催。調査員8名、地元住民10名が参加しました。8月24日に第2回を実施することになりました。

特別例会 民俗学講座（7月26日、14名聴講）

小川直之所長による講義「柳田國男『明治大正史世相篇』を読む」の第1回目が行われました。「自序」を読み込み、民間伝承研究による歴史記述を試みた柳田の自負と苦悩を探りました。

研究所部会活動案内

1. 柳田国男研究会

原則として毎月第2土曜日の10:00～12:00、柳田館で開催。『先祖の話』を読み合わせ。

2. 伊那近代思想史研究会

原則として毎月第3土曜日の10:00～12:00、柳田館で開催。『森本州平日記』昭和7年分を読む。

3. 民俗調査部会

飯田市下久堅地区での調査を進めています。原則として、研究所の通常例会後にミーティング。

事務局だより

◇『柳田國男と南信州－三遠信の民俗研究－』を刊行しました

柳田の生誕150年を記念し、誕生日である7月31日に刊行しました。柳田がこの地域の人々とのように関わり、彼らを励ましてきたかがよく分かる一冊です。A5判232頁。一般頒価2000円、会員は1人1冊に限り1300円（送料込み1500円）で購入できます。ネットから注文できるフォームをご利用ください（右のQRコード）。



◇SNSを始めました

インスタグラム・フェイスブック・X（旧ツイッター）で最新情報などを発信しています。研究所名で検索してください。

◇第8回伊那民俗研究集会

「柳田國男生誕150年記念 柳田國男と南信州」

柳田の民俗学がもつまなざしを、南信州とのかかわりのなかで改めて検証します。新刊書籍の販売や会員向けの動画配信もおこないます。参加無料、事前申し込みは不要です。

期日：9月15日（月・祝）10:30～16:40

会場：飯田市美術博物館講堂

10:40～「柳田國男の紀行と民俗学」小川直之所長

11:30～「柳田の民間伝承研究と井上福實の方言研究」 近藤大知

12:10～ 昼休憩・映像上映「南信州の民俗芸能」

13:10～「鹿島踊り・みろく踊りの特色と展開：柳田國男も注目した踊りの今と昔」

俵木 悟（成城大学教授）

14:10～「新野の盆踊りと柳田國男」 櫻井弘人

15:00～「南信州の出入口と柳田の足跡」伊藤正英

15:40～「野武士文学から『東国古道記』や『先祖の話』へ」 松上清志

◇探訪会「東栄町御園の花祭」

愛知県北設楽郡東栄町御園で11月8日（土）から翌日にかけて開催される「花祭」（国指定重要無形民俗文化財）を見学します。8日正午に柳田館北側第3駐車場へ集合。参加希望者は11月1日（土）までに岡庭（marisanomuko@gmail.com）へお申し込みください。参加費は実費となります。

◇会費未納の方は納入をお願いします

会費は研究所運営の根幹となるものですので必ず納入をお願いします。振込先は以下の通りです。ゆうちょ銀行00550-3-39805（店番号11004）

◇例会発表者・所報投稿者を募集しています

10月・11月・2026年1月の例会における研究発表者を募集しています。希望される方は事務局までお問い合わせください。オンラインでの発表も可能。所報への寄稿も募集しています。

伊那民俗 第四百四十二号 定価二〇〇円

会費：普通会員 年三、〇〇〇円・賛助会員 年一〇、〇〇〇円
入会方法と申込先 伊那民俗学研究所事務局に会費とともに申込む
会費振込先 郵便振込 00550-3-39805

発行

柳田國男記念伊那民俗学研究所
395-0034 飯田市追手町二一六五五
飯田市美術博物館気付
URL: <http://namnikanhome.blogspot.jp/>
E-mail: namnikan@gmail.com